

Rotary

国際ロータリー
第2670地区美馬
ロータリー
クラブ 週報美馬
ロータリークラブ
ウェブサイト<http://www.mimarotaryclub.com>

2021-22年度 第23,24回 例会プログラム

- 例会場 Zoom ミーティング・オンライン開催
- 開会点鐘 19時
- 内容 会長の時間/幹事報告/委員会報告/卓話

出席報告

開催日	会員数	リモート出席	うちメーキャップ	出席率
3/1	25	16	(0)	64%
3/8	25	14	(0)	56%

会長の時間

廣澤誠治 (Seiji Hiroosawa)



Yasutomi Nagaura

2022-03-08 18:57:19

「泥棒と悪口を言うのと、どちらが悪い？」

三浦綾子（作家）さんの言葉より

これは時折、講演で話すんですが、泥棒と悪口を言うのと、どちらが悪い？ 私の教会の牧師は「悪口の方が罪深い」と言われました。大事にしているものや高価なものを取られても、生活を根底から覆されるような被害でない限り、いつかは忘れます。少しは傷つくかもしれませんが、泥棒に入られたために自殺した話は聞きません。

だけど、人に悪口を言われて死んだ老人の話や、少年少女の話は、時折聞きます。それと、精神薄弱児の三割は妊婦は三ヶ月以内に強烈なショックを受けた時に生まれる確率が高いと聞いたことがあ

りますが、恐ろしい話です。私たちの何気なく言う悪口は人を死に追いやり、生まれてくる子を精神薄弱児にする力がある。泥棒のような単純な罪とは違うんです。

それなのに、私たちはいとも楽し気に人の悪口を言い、また聞いています。そして、ああ今日は楽しかった、と帰っていく。人の悪口は楽しい。これが人間の悲しい性です。もし自分が悪口を言われたら夜も眠れないくらい、怒ったり、悔しがったり、泣いたりする。自分の陰口をきいた人を憎み、顔を合わせても口を利かなくなるのではないのでしょうか。

自分が、それほど腹が立つことなら、他の人も同様に腹が立つはず。そのはずなのに、それほど人を傷つける噂話をいとも楽しげに語る。私たちは自分を罪人だと思っていない。罪深いなどと考えたりもしない。

「私は、人様に指一本さされることもしていません。私たちはたいていそう思っています。それは、私たちは常に、二つの尺度を持っているからです。

「人のすることは大変悪い」「自分のことはそう悪くない」自分の過失を咎める尺度と、自分以外の人の過失を咎める尺度とは全く違うのです。

(スピーチより抜粋)



SERVICE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

次回
3月15日
の例会★Zoom リモート開催★19時
★会長の時間★幹事報告など
★卓話

幹事報告 森廣一 幹事

- ✓ 鴨島、阿波池田 RC から週報が到着しています。
- ✓ 3月26日の田村さんの会長エレクト研修会が延期になりました。
- ✓ DTTS、地区研修・協議会通常開催も中止です。
- ✓ ロータリーの友、マンスリーレターの、2, 3月号が届いていますので、私の事務所まで取りに来てください。
- ✓ 3月は、Zoom によるリモート例会になります。
- ✓ 書き損じはがきの寄付、7000円を美馬 RC から地区国際ファンド委員会へ送金しました。

委員会報告

- ✓ なし

卓話 三好亘 会員



損害保険代理業は、何十年か前は小さい代理店が無数にありました。徳島県でも兼業を合わせると5~600はあったと思います。今は半分以下。自動車屋さん等の兼業代理店を除く、私たちのような専業代理店は、今現在120で、ピーク時の半分以下になっています。

保険代理店は、昔は1億円売上あればすごく大きい代理店とほめて頂きました。今は1億円では整理対象代理店、存続してはダメな代理店ということに

なっています。損保ジャパンが5億、東京海上は2億5千万円の売り上げが無いとダメですよという話になっています。経済規模の小さな徳島県では、全国型の代理店を除くと、5億円規模の代理店自体は1店舗もありません。弊社は4億円でギリギリです。専業代理店では全国に支店を出すと1件も残らないということになります。この基準で行くと、徳島県には独立した代理店は1店舗も残してはいけないということになります。三重県の代理店の話では、売上を5億以上に伸ばすのか、5億円以上になる代理店と合併するのか、辞めるのか、3つの選択肢を3年以内に決めてくださいと3年前に言われたそうです。そこは大きなところと合併しております。弊社も、単独で3~5年先まで生き残れる確率は0%です。大きなところと合併するのか、同程度の代理店と合併してある程度のボリュームを確保するのか、それとも辞めるのか、その選択肢に迫られています。

徳島県の会長、四国ブロックの会長を務める中で、いろいろな方とお話する機会があるのですが、金融庁からも損害保険の代理店が多すぎると言われました。そこにおけるコンプライアンスやガバナンスの統治が十分でないとの指摘もされました。また、損害保険の代理店は金融業である以上、銀行の支店と同レベルであらねばならないとも言われておりました。残念ながら銀行と同じレベルできちんと出来ている損害保険代理店は徳島県にありません。

三井住友海上の徳島支店の廃止が決定しました。四国では、東四国、西四国と2支店となり、全国でも各都道府県に支店を置くことは辞めるそうです。この支店の統廃合の流れは、損保各社に広がるとみえています。この流れの原因は、保険金の支払いの増加にあります。海外でこそ利益を上げていますが、国内の損保、特に火災保険に関しては何兆円規模の大赤字です。金融庁も災害準備積立金があと2年以内に枯渇すると言っています。これは大きな災害が



SERVICE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



美馬ロータリー
クラブ週報

発生すると保険会社が倒産することを意味します。それを防ぐために体制の抜本的な改革が必要となってきたのです。地域の保険代理店が生き残る可能性はゼロです。しかし、この事実にもだに気が付いていない代理店が多いのです。各社大手の支店長の赴任目的は、代理店の統廃合だとはっきりと各社述べています。しかし地域の代理店が、いまだに10～20年前と変わらぬ感覚でいる原因は、支店長と話す機会がほとんど無いからです。逆に会っても、この話が出ないのは、それはいわば見捨てられた代理店を意味します。これが、徳島県の損害保険代理店の現状です。 (スピーチより抜粋)

スマイルボックス

なし

3月1日 欠席者(9名)

伊庭雅俊会員、重田勝博会員、谷俊彦会員
戸島健治会員、林秀樹会員、東谷尚登会員
松浦美紀子会員、矢野太一会員、山内浩司会員

3月8日 欠席者(11名)

伊庭雅俊会員、重田勝博会員、田中義美会員
辻貴博会員、戸島健治会員、浪越繁男会員
林秀樹会員、松浦美紀子会員、三好博子会員
矢野太一会員、山内浩司会員

3月はZoomによるリモート例会です

※例会当日 19時～19時30分まで
(18時45分から入室可能)



※手動で情報を入力される場合
ミーティングID : **982 5802 0593**
パスコード : **mimarc**

Zoomの操作が不安な皆様へ

パソコンやスマートフォン、タブレットでZoomアプリの設定や操作が不安な方は、IT担当の西谷までご一報ください。

(携帯 **090-7785-0406**)

悠遊大学または会員の皆様のご自宅へ出向いて設定や操作方法をご説明いたします。

*** お詫び ***

3月1日に開催されましたZoom例会のレコーディング記録が不具合により保存出来ておりませんでした。その関係で、廣澤誠治会長の時間、幹事報告、委員会報告、三好博子さんの卓話が記事に起こせませんでした。

関係者の皆様には深くお詫び申し上げます。



SERVICE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



美馬ロータリー
クラブ週報